

伊勢みずほの うだったのJA!?

JAえちご上越

vol.1

JAえちご上越の農産物直売所「旬菜交流館あるん畑」と食と農のテーマパーク「あるん畑」を訪ねました。平日にも関わらず開店前からお客さんが並んでいることに驚きましたが、来てみれば納得です。

「食」と「農」で 消費者と農家をつなぐ

平成18年にオープンしたあるん畑は、地元農家さんに野菜づくりで所得アップを目指してもらったため、地元で売る場を立ち上げたそうです。しかし稲作中心の豪雪地では野菜づくりも店づくりも試行



全部美味しい！豊富なメニューにも驚きます

スタッフと農家が知恵を出し合ってレシピを考えているんです

錯誤の連続。JAと農家さんが二人三脚で様々な挑戦を続け、伝統的な雪中貯蔵の発想から「雪下畑の仲間たち」という独自ブランドを開発するなど、新たな商品開発にも取り組んできました。今では年間38万人が来店する人気店です。



開店前、農家が採れたて野菜を並べながらスタッフと情報交換。そして開店後はお客さんと野菜の食べ方について語り合っています。

今年7月には地元野菜、雪下野菜をふんだんに使った「あるん畑」をオープン。その目的について石山忠雄常務理事は「農家への貢献や地産地消の推進はもちろん、地域の皆さんがもっと元気に、健康に、笑顔になれるよう、食と農を通じて地域へ貢献したい」と話してくれました。お料理はビュッフェ形式。地元大学生とコラボしたメ



あるん畑にあるレストラン「六花の里」で石山常務理事(左)とランチ。中学生以上1,500円(土日祝とディナーは1,800円)(税込)。幼児・小学生・65歳以上で料金設定されています。ご家族でぜひ。

みずほの一言
ここでは、新鮮さや安全・安心だけでなく、農家さんの思いや食の大切さを発信されていました。地元野菜を選ぶことが、農家さんと一緒に地域を作っていくことにも繋がっているんだと気付きました。



(今回は1月中旬掲載)

JAグループからのおすすめわけ
本特集へのご意見・ご感想を募集しています。投稿いただいた中から毎月抽選で旬のJA特産品をお送りします。ハガキもしくはHPの特設ページから応募ください。

JAグループ新潟

JAグループ新潟 検索

〒951-8116 新潟市中央区東中通一番町189番地3
JA新潟中央会総務企画部「そうだったのJA!？」係 TEL 025-230-2010